

第74回全国高等学校PTA連合会大会三重大会

出会い始まる常若の国 ^{とこわか} ~「集い、想い、維ぐ」三つの重なる明日への力~

第74回全国高等学校PTA連合会大会三重大会が津市産業・スポーツセンターにおいて8月21・22日の両日開催されました。会場周囲は田園風景が広がり、1カ所で4分科会が開催できる巨大なアリーナで、参加者は6,000人を越えています。高知県からはツアー参加が



22名、個別参加を合わせると合計33名の参加でした。



全体会の開会行事に続き、表彰式が行われ高知県からは個人2名と2団体が表彰を受けました。

全国高等学校PTA連合会会長表彰

個人

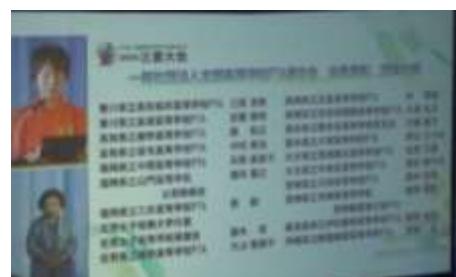
式地一豊 高知県立高知工業高等学校

渡邊昭夫 高知県立日高特別支援学校

団体

高知県立春野高等学校PTA

高知県立宿毛高等学校PTA



全体会終了後、移動の時間をはさみ4つの分科会が行われました。

第1分科会 子育て、そして親育ち ～言葉の力を磨き、子どもの心の声を聴こう～

講演1 「子どもの人権」 田部眞樹子

三重県のNPO活動における「とぎれない子育て支援のシステムづくり」をはじめとする行政との様々な協働事業などから地域で暮らす人たちと、子どもを主体にした活動を行ってきた経験を語りました。

講演2 「想い繋げるコミュニケーション」 岩崎由純

アメリカ在学中「アスレチックトレーナー」として、スポーツの現場で人を元気づける声掛けであるペップトークの迫力・想い・魅力を体感した経験から、ペップトークの重要性や実効性について紹介するとともに、コミュニケーションの意義などについて語りました。

第2分科会 実力発揮のコツ ～無名公立高校2校を甲子園に導いた元監督が伝授！～

講演 「実力発揮のコツ」 松葉健司

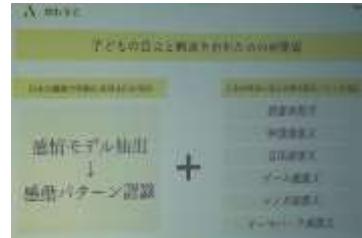


23年間三重県の県立高校で野球部の監督を務める中で、生徒の能力や実力を発揮させるのは「集中力」であることに行き着く。これらの経験について熱く語りました。また、講演のあとには、「学校で育みたい力」をテーマにパネルディスカッションが行われました。

第3分科会 AI時代における Well-being なキャリアデザイン ～思春期における感情・感動経験の重要性～

講演 「AI時代における Well-being なキャリアデザイン」

国友 尚



①自身の青少年期から今に至るまでの「進路・キャリア」で抱いていた葛藤 ②親として自らの子育てで大切にしていること ③AI時代における Well-being なキャリアデザインについて

それぞれの視点から個性的な実体験を通じて、全国から会場に集まる PTA 関係者に伝えました。

講演の後は、異なる経験のパネラーとともに協議を盛上げました。

第4分科会 Let's P T A ! ～これからのPTA活動を考える～

講演 聞かせて！レモンさん！「持続可能なハッピーPTA！」レモンさん（山本シュウさん）

難しい時代を迎えているPTA活動にこれからどう取り組むのかに様々な気づきやヒントを見つけ、元気ができる講演でした。

講演の後は、地元三重県のPTA会長 2 名とともにパネルディスカッションで盛り上がりました。



三重県立相可高校食物調理科のお弁当をゲットしました 本格的！



記念公園

演題 「尊厳は明日の力」
～壁を開ける手中の鍵～

中島 伸子 氏
井村屋株式会社代表取締役 CEO

①井村屋グループの紹介 ②尊厳は明日の力「人が繋ぐ歴史」 ③壁の鍵「いつも手中に」という 3 つの視点から自らの経験や会社経営の苦難から大切にすべきものや企業人として学んできたことを熱く語りました。

全国大会の研修先は、トヨタ産業技術記念館・ミツカンミュージアム等でした。

どちらも見ごたえ十分！



トヨタ産業技術記念館



ミツカンミュージアム